

ガルミッシュ＝パルテンキルヘンと観光

Garmisch-Partenkirchen und Tourismus

山田 徹 雄

Tetsuo YAMADA

要 旨

オリンピック誘致問題を背景に2つのマルクトが1935年に統合・成立したマルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンは、ミュンヘンから90km、インスブルックから55kmの地点の連山に囲まれた盆地にある。政治、土地利用形態、人口動向、雇用の傾向は、この地域がオーバーバイエルの保守性、地域性を示し、古き良き伝統を依然として保持していることを反映している。雇用構造、自治体財政は観光産業を基盤とし、とくに小規模な宿泊施設であるフェーリエンヴォーヌングは、長期滞在者が好んで利用する。

日本語表記に関する凡例

1. フェーリエン・ヴォーヌング (Ferienwohnung) 英語の holiday rental, holiday flat、米語の vacation rental, vacation apartment、仏語の appartement de vacances、伊語の appartamento per le vacanze、蘭語の Hotelkamers en vakantiewoningen を指す。日本語のコンドミニアムに近い概念であるが、朝食が提供される場合が多い。ドイツ語のフェーリエン・ヴォーヌングをそのまま用いた。
2. ガストハウス (Gasthaus) 英語の inn, tavern、仏語の auberge, hôtellerie、伊語の albergo を指す。「田舎風ホテル兼レストラン」を意味するが、ドイツ語のガストハウスを用いた。

キーワード：ガルミッシュ＝パルテンキルヘン、観光税、別荘税、保養税、ガルミッシュ＝パルテンキルヘン観光協会、フェーリエンヴォーヌング

はじめに

本稿では、ドイツ連邦共和国 (Bundesrepublik Deutschland) バイエルン州 (Freistaat Bayern) オーバーバイエルン県 (Regierungsbezirk Oberbayern) ガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡 (Landkreis Garmisch-Partenkirchen) マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘン (Markt Garmisch-Partenkirchen) における地勢、歴史、政治を観光との関係において考察する⁽¹⁾。

バイエルン州によって策定された州開発計画によって、ガルミッシュ＝パルテンキルヘン空間を見れば、オーバーラント計画連合 (Planungsverband Region Oberland) 内にある。

バイエルンには、計画連合 (Planungsverband) が 18 地域あるが⁽²⁾、そのうちのオーバーラント計画連合 (Planungsverband Region Oberland) の議長には、ガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡の郡長ハラルト・キューン (Harald Kühn) が就き、また連合の事務局は、ガルミッシュ＝パルテンキルヘンに置かれている⁽³⁾。

1. ガルミッシュ＝パルテンキルヘンの地勢

マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンは東経 11 度 04 分、北緯 47 度 29 分に位置し、ティロールから流入するロイザッハ川 (Loisach) とヴェターシュタイン連山 (Wettersteingebirge) を源流とするパルトナッハ川 (Partnach) が合流する地点の谷あいの広い窪地の中心にあり、北西方向のアンマー連山 (Ammergebirge)、東方向のエスター連山 (Estergebirge)、南方向のヴェターシュタイン連山に囲まれた地形を持つ⁽⁴⁾。

また当地は、ミュンヘンから 90km、インスブルックから 55km の地点にあり、海拔 708m (市庁舎を基準とする) の高地にある⁽⁵⁾。

同マルクトの面積はおよそ 2 万ヘクタールであるが、その 48.8% が森林であり、また 12% 余りが農業用地である。([表 1] 参照)

表 1 マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンの土地利用形態

	面積 (ha)
建物用地・空き地 (Gebäude- u. Freifläche)	524
企業用地 (Betriebsfläche)	8
保養地 (Erholungsfläche)	71
交通用地 (Verkehrsfläche)	320
うち、道路、広場 (Straßen, Wege, Plätze)	255

農業用地 (Landwirtschaftsfläche)	2,442
森林 (Waldfläche)	9,788
河川・湖 (Wasserfläche)	191
その他 (Fläche anderer Nutzung)	7,214
合計 (Fläche insgesamt)	20,055

(典拠) Markt Garmisch-Partenkirchen, Zahlen und Fakten, in interrete sub: <http://buergerservice.gapa.de/de/41fa49fb-b134-4b44-c132-f2c8dbb8cb34.html>, 19.08.2012

2. マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘン成立に至る歴史

ガルミッシュとパルテンキルヘンは、1930年代まで別個のマルクトであった⁽⁶⁾。

2世紀にブレンナー峠を経由してローマに至る狭い街道が拡幅された時、宿場 (die römische Straßenstation) としてパルターヌム (Partanum) が登場した。7世紀には現代のバイエルン族の祖先であるバユヴァーレン族 (Bajuwaren) が定住していた。これが後のパルテンキルヘンである。一方、ガルミッシュは、西暦802年にゲルマーレスカウウエ (Germarskauue) という名前で歴史に現れ、原教会 (Urkirche) が設置され、ここを拠点にティロルへの布教が行われた。

13世紀以降、両村は繁栄を極め、「黄金の狭い土地」 (das Goldene Landl) と呼ばれた。パルテンキルヘンはアウグスブルクとヴェネツィアを結ぶ通商路という立地によって、またガルミッシュは小河川、ロイザッハ川による石膏、木材の輸送によって成長し、パルテンキルヘンは1305年に、ガルミッシュは1455年に開市権を獲得し、フォーラム (forum) =マルクト (Markt) となった。

地理上の発見以降、商業路が地中海から大西洋にと変化することによって、マルクト・パルテンキルヘン、マルクト・ガルミッシュおよびマルクト・ミッテンヴァルトは経済的基盤を失うことになる。

1889年にロイザッハタールに鉄道が開通した時、最初の駅名は「ガルミッシュ＝パルテンキルヘン」であった。ドイツオリンピック委員会会長テオドーア・レーヴァルト博士 (Dr. Theodor Lehwald) は、1931年に「ガルミッシュ＝パルテンキルヘン」を1936年の冬期オリンピックの第1の候補地にあげた。

オリンピック誘致問題を背景に、マルクト・ガルミッシュの地区ナチス党員が、ガルミッシュとパルテンキルヘンが「できる限る早期に」 (schnellstens) 合併すること (事実上パルテンキルヘンのガルミッシュへの統合) を求めたのは、1933年6月のことであった。

これ以降、マルクト・ガルミッシュが合併提案を繰り返し、マルクト・パルテンキルヘンが躊躇する動きのなかで、国家社会主義ドイツ労働者党ミュンヘン・オーバーバイエルン「大管区指

導者」アドルフ・ヴァグナー（NS-Gauleiter Adolf Wagner）が圧力を加え、パルテンキルヘン内に新しい共通の市庁舎を設置する条件で、1934年に2つのマルクトは合併に合意した。

オリンピックを1年後に控えた1935年1月1日をもって、両マルクトは合併し、新しい市長と市議員は市民によって選挙されるのではなく、「ガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡国家社会主義労働者党首脳の同意をもって」（Einvernehmen mit der NS-Kreisleitung Garmisch-Partenkirchen）任命された。

当時、ガルミッシュの人口はおよそ6,500人、パルテンキルヘンのそれは6,000人であった⁽⁷⁾。

1933年にマルクト・ガルミッシュからの合併提案に対して、マルクト・パルテンキルヘンは保養地としての伝統はパルテンキルヘンの方にあることを主張していた⁽⁸⁾。

これを裏付けるのが、[表2]である。1926観光年度においては、両マルクトの観光客宿泊件数に大差はないが、1913年度および1931観光年度は、パルテンキルヘンの保養地としての優位性がみられる。

表2 マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘン成立以前の観光客年間宿泊件数（単位千件）

	1913年4月 ～1914年3月	1925年10月 ～1926年9月	1930年10月 ～1931年9月
ガルミッシュ	183	216	330
パルテンキルヘン	254	196	413

(典拠) Historisches Lexikon Bayern, Fremdenverkehr, in interrete sub: http://www.historisches-lexikon-bayerns.de/artikel/artikel_44714, 30.08.2012

3. マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンの人口と雇用

1936年に冬季オリンピックが開催されたことが、このマルクトの発展契機のひとつであったことは、[表3]の人口動態が示すとおりである。第2次大戦以降には、人口は著しく増加することも減少することもない。

表3 マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンの人口

年 度	主たる居住地（Hauptwohnsitz）としている人口
1840	2,870
1871	3,038
1900	4,792
1925	10,326
1939	18,308

ガルミッシュ＝パルテンキルヘンと観光

1950	25,435
1960	25,751
1970	26,885
1980	27,828
1990	26,413
2000	26,347
2010	26,207
2011	26,287

(典拠) Markt Garmisch-Partenkirchen, Zahlen und Fakten, in interrete sub: <http://buergerservice.gapa.de/de/41fa49fb-b134-4b44-c132-f2c8dbb8cb34.html>, 19.08.2012

(注) 合併以前の人口は、マルクト・ガルミッシュとマルクト・パルテンキルヘンを合計したものの。

2011年における人口は、主たる居住地 (Hauptwohnsitz) とするものは、26,287人であるが、このほかに従たる居住地 (Nebenwohnsitz) とするものが、1,353人である⁽⁹⁾。

このことは、主たる居住地を他に有し、当地を保養のため恒常的に利用しているものが多数存在することを示している。

当マルクトの雇用構造をみると、広い意味における観光関連産業に従事しているものが多数を占めていることが分かる。また外部からの通勤者が1,582名にのぼり、当地が地域の中心としての機能を有していることを示している。

表4 マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンの雇用構造 (2009年)

マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘン内の事業所における雇用	9,568
マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンに居住し、雇用されている者	7,905
外部からの通勤者 (Pendlersaldo)	1,582
マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘン内の事業所における雇用の内訳	
農林漁業 (Land- und Forstwirtschaft, Fischerei)	6
製造業 (Produzierendes Gewerbe)	1,383
商業、交通、接客 (Handel, Verkehr, Gastgewerbe)	3,147
ビジネスサービス提供 (Unternehmensdienstleister)	1,213
公的サービスおよび民間サービス提供 (Öffentliche und private Dienstleister)	3,819

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für den Markt Garmisch-Partenkirchen 09 180 117*, München, 2012, p. 9

4. マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンの政治

2008年3月2日に行われた郡長、市長選挙において、郡長にはCSUのハラルト・キューン(Harald Kühn)が選出され、また市長にはキリスト教社会同盟／ガルミッシュ＝パルテンキルヘン市民連合(Chr.Soz.Bündnis/Bürger f.GAP)の推すトーマス・シュミットが選ばれた¹⁰⁾。

この選挙結果から、この地域においては、バイエルン州固有の政党であるキリスト教社会同盟(CSU)および地元政党CSBの影響力が大きいことが分かる。

当該マルクトの第1市長、第2市長、第3市長の属性を[表5]にまとめた。3人はいずれもマルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンにあるギムナジウムにてアビトゥアの資格をとっている。第1市長はガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡のゲマインデであるオーバーアマーガウの出身であり、また第2市長、第3市長はいずれもマルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンを出生地とする。第1市長と第2市長はミュンヘンで大学教育を受けている。第1市長はブルッヘにて大学院教育を受けているが、地元へUターンした。

表5 マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘン市長

	第1市長 (1.Bürgermeister)	第2市長 (2.Bürgermeisterin)	第3市長 (3.Bürgermeister)
氏名	トーマス・シュミット (Thomas Schmid)	ダニエラ・ビトナー (Daniela Bittner)	ハンネス・クレッツ (Hannes Krätz)
出生地	Oberammergau	Garmisch-Partenkirchen	Garmisch-Partenkirchen
アビトゥア	Werdenfels-Gymnasium Garmisch-Partenkirchen	Werdenfels-Gymnasium Garmisch-Partenkirchen	Werdenfels-Gymnasium Garmisch-Partenkirchen
高等教育	Politische Wissenschaft an der Ludwig-Maximilian- Universität, München	Sozialwissenschaft an der Fachhochschule München	
大学院	Master of European Stud- ies in Brügge/Belgien		

(典拠) Markt Garmisch-Partenkirchen, Marktgemeinderat, in interrete sub: <http://buergerservice.gapa.de/de/e9879e99-a5b8-c323-6d5e-9de2e0d2146f.html>, 19.08.2012 より作成

マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンの市議会(Marktgemeinderat Garmisch-Partenkirchen)は、専門職(berufsmäßig)としての第一市長、名誉職(ehrenamtlich)としての第二および第三市長および28名の名誉職としての市会議員(eherenamtliche Gemeindeglieder)から構成されている。市議会議長は、第一市長が務める。名誉市議会議員は、「費用弁済」(Entschädigung)として月額125ユーロの他、本会議および委員会への出席ごとに25ユーロが与えられる¹¹⁾。

市長選挙と同日、行われた市議員選挙による党派別内訳を [表 6] に示した。市長と同会派であり、地元政党である CSB から最も多数の議員が選出され、またもうひとつの市長支持母体である CSU が第 2 党である。

表 6 28 名の名誉職としてのマルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘン市議員

Christlich Soziales Bündnis – Bürger für Garmisch-Partenkirchen e.V. (CSB)	11
Christlich-Soziale-Union (CSU)	7
Sozialdemokratische Partei Deutschlands (SPD)	4
Freie Wählergemeinschaft Garmisch-Partenkirchen e.V. (FWG)	4
Bayernpartei (BP)	1
Freie Demokratische Partei (FDP)	1

(典拠) Garmisch-Partenkirchen, Marktgemeinderat, in interrete sub: <http://buergerservice.gapa.de/de/2f759e2a-3123-b36b-a9cd-b7e6c2cb9e6f.html>, 18.09.2012

郡議会議員の党派別内訳では、バイエルン州の政党 CSU が第一党であり、第二党は、郡を基盤とする政党 FWL である。

表 7 ガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡議会議員 (Kreistags-Mitglieder Wahlperiode 2008 bis 2014)

CSU (Christlich-Soziale Union in Bayern)	24
FWL (Freie Wähler der Landkreisingemeinden)	10
SPD (Sozialdemokratische Partei Deutschlands)	6
FWG (Freie Wählergemeinschaft Ga.-Pa./Oberes Loisachtal)	3
ÖDP (Ökologisch-Demokratische Partei)	3
Bündnis 90/Die Grünen	3
FDP (Freie Demokratische Partei)	2
BP (Bayernpartei)	1
CSB (Christlich Soziales Bündnis – Bürger für Ga.-Pa.)	8

(典拠) Landkreis Garmisch-Partenkirchen, Kreistags-Mitglieder, in interrete sub: www.landesamt-gap.de/323.0.html, 16.09.2012

州議会選挙の動向をみると、CSU の得票率がずば抜けていることが分かる。もっとも最近の選挙においては、CSU の得票率が 50% を切っているが、それでも他の政党を圧倒する勢いがある。また 2008 年の選挙においては FDP と並んで、バイエルン固有の新しい政党である FW が躍進した¹²⁾。

表8 州議会選挙 (Landeswahlen)

選挙年度	政党別得票率 (%)					
	CSU	SPD	FW	GRÜNE	FDP	Sonstige
1986	71.6	14.3	—	4.3	4.4	5.4
1990	70.9	12.5	—	4.8	5.1	6.8
1994	66.1	14.5	—	5.8	2.8	10.8
1998	64.9	15.7	3.8	5.8	2.0	7.9
2003	75.9	10.0	1.3	4.3	3.4	5.2
2008	49.8	11.6	7.8	6.2	10.1	14.4

FW: FREIE WÄHLER Bayern e.V.

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für den Markt Garmisch-Partenkirchen 09 180 117*, München, 2012, p. 8

連邦議会選挙においてはCSUの得票率が下降してきてはいるが、依然として50%を超える得票率を維持している。またSPDはCSU、FDPに次いで第3党にすぎない。

表9 連邦議会選挙 (Bundestagswahlen)

選挙年度	政党別得票率 (%)					
	CSU	SPD	FDP	GRÜNE	DIE LINKE	Sonstige
1990	65.5	13.2	9.6	3.1	0.1	8.4
1994	64.6	14.8	9.4	4.6	0.3	6.2
1998	59.9	20.2	7.7	4.2	0.4	2.4
2003	60.1	15.5	13.0	5.5	2.3	3.6
2008	52.9	10.0	18.6	6.8	3.7	7.9

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für den Markt Garmisch-Partenkirchen 09 180 117*, München, 2012, p. 8

以上の選挙結果、また先に述べた土地利用形態、人口動向、雇用の傾向は、この地域がオーバーバイエルンの保守性、地域性を示し、古き良き伝統を依然として保持していることを反映しているであろう。

「バイエルンの時計は他のどこよりもゆっくりと時を刻んでいる」(die Uhren in Bayern langsamer schlügen als anderswo)¹³風土 (Landschaft) をここにみる事ができるのである。

5. マルクト財政と観光による財源

マルクト・ガルミッシュパルテン＝キルヘン歳入のうち、直接観光に関わる収入を2010年度決算から抽出すると〔表10〕のようになっている。

このうち、カジノ収入は州からの交付金であるが、その他はマルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンの自主財源である。これらの財源を合計すると、総歳入の1割以上を占め、自治体の観光依存度が高いことを示している。

表10 マルクト・ガルミッシュパルテン＝キルヘンの観光関連収入

	2010年度決算 (単位1,000ユーロ)	マルクト総歳入に 占める比率(%)
別荘税 (Zweitwohnungssteuer)	1,157	2.11
カジノ収入 (Spielbankaufkommen) に 関わる州からの交付金	1,505	2.75
観光税 (Fremdenverkehrsbeitrag)	1,363	2.49
保養税 (Kurbeitrag)	1,754	3.21
小 計	5,779	10.58

(典拠) Markt Garmisch-Partenkirchen, *Haushaltungssatzung mit Anlagen Haushaltsjahr 2012*, p. 15 より作成

5-1. 観光税

観光税 (Fremdenverkehrsbeitrag) は、マルクトの条例 ([資料1] 参照) が定めるように、観光に関わる業者が支払う地方税である。観光に関わる売上が課税対象となっている。税率は5%である。

資料1 「観光税徴収条例」

§1 納税義務者 (Beitragsschulder)、税構成要件 (Betragstatbestand)

(1) すべての独立して事業を営む自然人および法人、合名会社および合資会社のうちで、当自治体内の観光によって利益が生じているものについては、観光税が徴収される。

(2) 連邦と州は、税が免除される。

§2 税基準 (Beitragsmaßstab)

(1) 納税義務者に、一暦年内に観光を通じて間接的、直接的に生じた利益には税が徴収される。

(2) (省略)

§3 税の算出 (Beitragsermittlung)

(1) 税は利益に応じて算出される。その際、利益に利益率 (3項) と税率 (4項) が乗ぜられる。

(2) 税額は課税対象となる売上に依りて算出される。その際、課税対象となる売上に利益率 (3項) と最低税率 (5項) が乗ぜられる。

(3) 利益率は、所得税対象もしくは法人税対象となる利益 (1項) または課税対象となる売上 (5項) のうちで、観光に基づく部分をいう。個々のケースに対する評価によって分類され課税される。その際、独立して営まれる事業の種類と範囲、営業および宿泊空間の状態と規模、経営方法や顧客集団の構成が重視される。

(4) 税率は5%とする。

(5) 最低税率 (Mindestbeitragssatz) は、売り上げに占める利潤のうちで、評価を通じて課税される割合に応じては以下のようなになる。

(観光による利益と評価される割合) (最低税率)

0%以上 5%以下	0.06%
5%を越え 10%以下	0.19
10%を越え 15%以下	0.31
15%を越え 20%以下	0.44
20%を越える	0.63

(典拠) Markt Garmisch-Partenkirchen, Satzung für die Erhebung eines Fremdenverkehrsbeitrags

5-2. 別荘税

別荘税は、奢侈税として徴収される地方税である。税は住居 (Wohnung) の賃貸価格 (Mietwert) に依りて算定される。賃貸価格は、「年間総賃貸料」 (Jahresrohmiete) が適用される。「年間総賃貸料」 (Jahresrohmiete) は、「査定法」 (Bewertungsgesetz) によって定められている¹⁴⁾。

この評価基準に基づいて、税率はその9%となっている。納税義務者は、別荘の所有者だけではなく、住居を別荘として賃借するものも支払う義務がある。

別荘税は、一般的なゲマインデ収入 (eine allgemeine Gemeindeeinnahme) であるが、次に述べる保養税は目的税であり、専ら保養施設の維持 (Erhalten) と保護 (Pflege) のためにしか、用いることはできない¹⁵⁾。

資料2 「別荘税の徴収に関する条例」(Erhebung einer Zweitwohnungssteuer)

§1 総則 (Allgemeines)

マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンは、基本法 105 条 2a 項の精神にのっとり地域での奢侈税として別荘税を徴収する。

§2 税の対象 (Steuergegenstand)

別荘とは、他の家屋に主たる住居を有する個人が、その個人の生活行為もしくはその家族構成員の生活行為のために占有する当自治体領域における住居をいう。他の目的への一時的な転用、とりわけ第三者への又貸しは、別荘の性質をそこなうものではない。

§3 納税義務 (Steuerpflicht)

(1) §2 の精神にのっとり当自治体領域に別荘を占有するものは、納税義務がある。

(2) 複数の個人が共同でひとつの別荘を占有する場合には、税法の § 44 (§ 44 des Abgabebestimmung) にしたがって彼らは包括賃借人 (Gesamtschuldner) である。

§4 税の基準 (Steuermaßstab)

(1) 税は住居の賃貸価格 (Mietwert) に応じて算定される。

(2) 賃貸価格として年間総賃貸料 (Jahresrohrente) が適用される。

(以下、省略)

(3) 個々の住居単位について税務署によって年間総賃貸料が確定されていない家屋については、家屋総体におけるそれぞれの住居単位の面積に応じた年間総賃貸料が賃貸価格として適用される。

(4) (省略)

(5) (省略)

§5 税率 (Steuersatz)

(1) 税は、年に評価基準 (Bemessungsgrundlage) の 9% とする。

(2) (省略)

(典拠) Markt Garmisch-Partenkirchen, Satzung über die Erhebung einer Zweitwohnungssteuer

5 - 3. 観光者税

地方公共団体が観光地における宿泊者に課す地方税 (Ortstaxe) は、Kurtaxe、Gästetaxe、Aufenthaltsabgabe、Beherbergungstaxe、Nächtigungstaxe 等の名称で呼ばれ、ゲマインデが徴収している。同税の合法性については、ライプツィヒの連邦行政裁判所 (das Bundesverwaltungsgericht in Leipzig) は以下の判決を下した。

「宿泊税は部分的に合憲である」(Übernachtungssteuer teilweise verfassungswürdig) 即ち、「個人的な理由、とくに観光を理由とする」(aus privaten, insbesondere touristischen Gründen) 宿泊は、同税を徴収することは合憲である。しかし、「仕事に迫られて必要とされる」(beruflich zwingend erforderlich) 宿泊に対する課税は、合憲とはいえない。なぜなら、前者は所得を個人の消費に使用しているのに対して、後者は所得を獲得する活動であり、消費に対する課税(Aufwandbesteuerung) といえ難いからだ⁵⁶⁾。

マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンにおいては、宿泊者に対する課税として保養税(Kurbeitrag) を定めている。〔資料3〕参照) マルクト内の宿泊施設はほとんど、保養区域1に存在していることから、滞在1日あたり一人2ユーロを支払うことになる。さらに別荘所有者は、一括納入の割引はあるが、保養税を納付することになる。

資料3 「保養税 (Kurbeitrag) の徴収に関する条例」

§1 納税義務

届け出義務の精神にのっとり主たる居住を当地に持つことなく、保養施設の利用および各種行事への参加の可能性が提供されている者で、当自治体の保養地域 (Kurgbiet) において保養・休養目的で滞在する者は、保養税を納付する義務をもつ。(以下、省略)

§2 保養地域

(1) (省略)

(2) 保養地域は保養区域1および2 (Kurbezirk 1 und 2) に区分される。

保養区域1は、以下に規定されていない限り、海拔900m以下の隣接する山腹を含めた溪谷にあるゲマインデ地域を包括する。

保養区域2は、コッヘルベルク、ペーターズバート、ヴィルデナウの区域 (Gemeindeteile) 並びにエイフェレ1番地、ピフレーガーゼー1番地およびルイネ・ヴェルデンフェルズ1番地の居住用建物・ガストシュテッテ用建物 (Wohn- und Gaststättengebäude) とそれらに付随する土地を包括する。

§4 保養税額

(1) 保養税は、滞在日数に従って計算される。(以下、省略)

(2) 保養区域1において、滞在日あたりの金額は以下ようになる。

- | | |
|--------------------|---------|
| 1. 満16歳を超える者 | 2.00ユーロ |
| 2. 満6歳を超え、満16歳までの者 | 1.00ユーロ |
| 3. 満6歳以下の児童 | 納税義務なし |

保養区域2において、滞在日あたりの金額は以下ようになる。

- | | |
|--------------|---------|
| 1. 満16歳を超える者 | 1.80ユーロ |
|--------------|---------|

2. 満6歳を超え、満16歳までの者	0.90 ユーロ
3. 満6歳以下の児童	納税義務なし

保養税の納税義務をもつ者で、保養区域に宿泊しない者は保養区域2の税額を納付しなければならない。

§7 別荘を有する者に対する特別の規定

(1) 当自治体内に別荘 (zweite oder eine weitere Wohnung) を有し、§1 に依って保養税納税義務がある者については、自治体は年間一括保養税を取り決めることができる。

(以下、省略)

(典拠) Markt Garmisch-Partenkirchen Gästemeldeamt, Satzung für die Erhebung eines Kurbeitrages vom 17. 12. 2009

6. ガルミッシュ＝パルテンキルヘン観光協会

6-1. ガルミッシュ＝パルテンキルヘン観光協会の利害

1972年に設立された(社)ガルミッシュ＝パルテンキルヘン観光協会 (Fremdenverkehrsverein Garmisch-Partenkirchen e.V.) は、ガルミッシュ＝パルテンキルヘンにおける観光の振興と生活の質向上のための活動を行っている¹⁷⁾。

同協会に登録されている宿泊施設は、2012年夏期においては、フェーリエンヴォーヌング (Ferienwohnungen) が82軒¹⁸⁾、ガストハウス (Gästehäuser) が24軒¹⁹⁾、ホテルが9軒である²⁰⁾。

登録されているホテルはすべて地元の中小資本であり、ホテルチェーンおよび比較的大規模の大きいホテルはこれには加わっていない。

協会のもとに夏期パック料金 (Sommer-Pauschale) が設定され、これには19軒のフェーリエンヴォーヌングと11軒のガストハウスが参加している。その内容は、ガストハウスの場合

ツインルーム、朝食付き 一人あたり 4泊 219ユーロ
7泊 319ユーロ

フェーリエンヴォーヌングの場合

ツインルーム、朝食なし 一人あたり 4泊 219ユーロ
7泊 319ユーロ

であり、いずれも ガルミッシュ・パルテンキルヘン地域バス (Ortsbus) の無料乗車、ツークシュピッツェ往復、ヴァンクパーンまたはアルプシュピッツパーン乗車料金などが含まれている²¹⁾。

同協会のサイトは、「ガルミッシュ＝パルテンキルヘン観光協会は宿泊施設の提供者と休暇を過ごす人たちの利害代表（Interessenvertretung）であり、顧客がヴェルデンフェルダー・ラントにおいて素晴らしい休暇を過ごすことができ、休養をとりはつらつとして帰郷の途に就くよう力の及ぶ限り貢献したい。」と述べている²²⁾。

同協会の理事長（1. Vorstand）は、トーマス・シュプレントツェル（Thomas Sprentzel）、副理事長（2. Vorstand）はドーリス・ガンサー（Doris Ganser）である²³⁾。シュプレントツェルは、ガルミッシュにあるスキー学校並びにフェーリエンヴォーヌング（Skischule und Ferienwohnungen Thomas Sprentzel）を営んでいる²⁴⁾。ガンサーはパルテンキルヘンにおいてフェーリエンヴォーヌング（Ferienwohnungen Ganser）を営んでいる²⁵⁾。

このことは、同協会がガルミッシュ側とパルテンキルヘン側にある地場中小資本の利害代表であることを示している。

6－2. ガルミッシュ＝パルテンキルヘン観光協会の活動成果

ガルミッシュ＝パルテンキルヘン観光協会は、2005年までに、ミヒャエル・エンデ保養地公園（Michael-Ende-Kurpark）を無料開放したこと、マルクト内の宿泊施設から提供されている保養カード（Kurkarte）を所有している者に地域バスを無料で乗車できるようにしたこと、旧オリンピック施設の再建およびその提案、各種観光施設・経路に観光案内版を設置したことなど、多くの観光への貢献を行ってきた²⁶⁾。

2007年にはガルミッシュ＝パルテンキルヘンにあるフェーリウンヴォーヌングとガストハウスを格付けする企画をガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡シュパールカッセ（Kreissparkasse Garmisch-Partenkirchen）およびガルミッシュ＝パルテンキルヘン市民大学（Volkshochschule Garmisch-Partenkirchen）と共同で行った²⁷⁾。

現在、ガルミッシュ＝パルテンキルヘンにおける観光客の流れは、ミヒャエル・エンデ保養地公園（Michael-Ende-Kurpark）とその正門前にあるリヒャルト・シュトラウス広場（Richard-Strauss-Platz）、またそこからミヒャエル・エンデ広場（Michael-Ende-Platz）を経てマリーエン広場（Marienplatz）に至る歩行者天国（Fussgängerzone）に集中している。

以下のガルミッシュ＝パルテンキルヘン観光協会による提言は、この立地に変更をせまる。

2006年に同協会は、聖マルティン通り（St. -Martin-Strasse）に総合商業施設を誘致する提言を公にし²⁸⁾、また現在、リヒャルト・シュトラウス広場に面している会議場の立て直しに関して、これを聖マルティン通りに移転する提案を同年に行った²⁹⁾。2012年にはパルテンキルヘンにあるヴァンク山の案内板の整備に着手し³⁰⁾、また、ガルミッシュにあるミヒャエル・エンデ保養地公園同様にパルテンキルヘンにも同様の保養地公園を整備することを求めている³¹⁾。

協会の理事長の経営するスキー学校が聖マルティン通りにあること、また副理事長の経営するフェーリウンヴォーヌングがパルテンキルヘンにあることを考え合わせると、これらの動きの利害背景が浮かび上がる。

7. ガルミッシュ＝パルテンキルヘンの観光客

7-1. マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンの観光客

2011年6月において、ベッド数9床以上の宿泊施設は、マルクト内に137軒存在し、これらの施設における受け入れ可能ベッド数は6,074床であった³²⁾。

ベッド数が9床以上の宿泊施設においては、国内からの宿泊者がおよそ73%を占めているが、国外からの宿泊者も27%に達している。平均宿泊期間において、同施設が3泊であるのに対して、小規模施設では、9泊近くに達し、まったく対照的な結果である。長期滞在者が、フェーリエンヴォーヌングを好んで利用していることは明らかである。

表 11-1 マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンにおける宿泊者・宿泊件数 (2011年)

(1) ベッド数9床以上の宿泊施設

年間宿泊者数	284,406人
国内からの宿泊者	207,338 (72.90%)
国外からの宿泊者	77,068 (27.10%)
年間宿泊件数	860,595件
国内からの宿泊者	643,221 (74.74%)
国外からの宿泊者	217,374 (25.26%)
平均宿泊期間	3.0泊
国内からの宿泊者	3.1
国外からの宿泊者	2.8

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für den Markt Garmisch-Partenkirchen 09 180 117*, München, 2012, p. 15

表 11-2 マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンにおける宿泊者・宿泊件数 (2011年)

(2) ベッド数9床未満の宿泊施設

年間宿泊者数	43,780人
年間宿泊件数	339,577件

平均宿泊期間	8.8泊
--------	------

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für den Markt Garmisch-Partenkirchen 09 180 117*, München, 2012, p. 15

7-2. ガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡の観光客

比較のためにガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡に属す自治体のうちで宿泊者数が多い7自治体(マルクト・ミッテンヴァルト、マルクト・ムールナウ、ゲマインデ・クリューン、ゲマインデ・グライナウ、ゲマインデ・ファルヒヤント、ゲマインデ・バート・コールグループ)を考察する。

(1) マルクト・ミッテンヴァルトは、パルテンキルヘンからインスブルックに至るオーストリアとの国境にある自治体で、人口は7,000人を超える規模を持つ。外部からの通勤者がマイナスとなっているのは、マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンへの通勤者の流出の結果と考えられる。

(2) マルクト・ムールナウは、ミュンヘンからガルミッシュ＝パルテンキルヘンへ向かう経路の途上にある。人口は1万人を超え、外部からの通勤者が1千人を超え、マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンへの依存はほとんどない独自の空間を形成している。

(3) ゲマインデ・クリューンは、ミッテンヴァルトからアクセスする立地にある。人口、自治体内雇用は小さく、流出する通勤者はミッテンヴァルトへ向かうと推察できる。

(4) ゲマインデ・グライナウは、ガルミッシュからアクセスする立地にあり、ツークシュピッツェの麓にあるドルフである。流出する通勤者はガルミッシュ＝パルテンキルヘンへ向かうと考えられる。

(5) ゲマインデ・ファルヒヤントは、ガルミッシュ＝パルテンキルヘンと東北部で隣接する自治体である。流出する通勤者の多くはガルミッシュ＝パルテンキルヘンへ向かうと思われる。

(6) ゲマインデ・バート・コールグループの行政区画は、ガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡に属しているが、アマーガウアー・アルペン(Ammergauer Alpen)の保養地であり、23号線を南下すれば、ウンターアマーガウ、オーバーアマーガウと連絡し、北上すればアルゴイ地方と結ばれる。ガルミッシュ＝パルテンキルヘンとの密な関係は考えにくい⁸³⁾。

(7) ゲマインデ・オーバーアマーガウは、鉄道・道路のアクセスでは、ムールナウが起点となる。また、23号線によってオーバーアウ(Oberau)で2号線に接続し、ガルミッシュ＝パルテンキルヘンに連絡することもできる。人口規模、自治体内雇用は比較的高い水準にあり、外部からの通勤者も一定程度あることから、独自の空間を形成していると思われる。

表 12 ガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡の 7 自治体基礎データ比較 (2010 年)

自治体	自治体の人口	自治体内雇用	外部からの通勤者
マルクト・ミッテンヴァルト	7,434	1,594	- 568
マルクト・ムールナウ	12,262	5,051	1,218
ゲマインデ・クリューン	1,922	580	- 270
ゲマインデ・グライナウ	3,535	767	- 349
ゲマインデ・ファルヒヤント	3,683	669	- 571
ゲマインデ・パート・コールグルブ	2,531	400	- 384
ゲマインデ・オーバーアマーガウ	5,228	2,765	183

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für den Markt Mittenwald 09 180 123*, München, 2012, p. 6, p. 9, Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für den Markt Murnau a.Staffelsee 09 180 124*, München, 2012, p. 6, p. 9, Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Krün 09 180 122*, München, 2012, p. 6, p. 9, Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Grainau 09 180 118*, München, 2012, p. 6, p. 9, Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Farchant 09 180 116*, München, 2012, p. 6, p. 9, Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Bad Kohlgrub 09 180 112*, München, 2012, p. 6, p. 9, Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Oberammergau 09 180 125*, München, 2012, p. 6, p. 9 より作成

7-2-1. マルクト・ミッテンヴァルトの観光客

2011 年 6 月において、ベッド数 9 床以上の宿泊施設は、マルクト内に 71 軒存在し、これらの施設における受け入れ可能ベッド数は 1,779 床であった⁸⁴。

ミッテンヴァルトにおいては、ガルミッシュ＝パルテンキルヘン以上に国内からの宿泊者が多く、全体の 9 割以上を占めている。ベッド数が 9 床以上の宿泊施設における滞在期間は、ガルミッシュ＝パルテンキルヘンを上回る 4.3 泊である。小規模施設における平均宿泊期間は、8.2 泊となっており、ガルミッシュ＝パルテンキルヘン同様に、長期滞在者は小規模な宿泊施設を好んでいることが分かる。

表 13-1 マルクト・ミッテンヴァルトにおける宿泊者・宿泊件数 (2011 年)

(1) ベッド数 9 床以上の宿泊施設

年間宿泊者数	53,626 人
国内からの宿泊者	47,951 (89.42%)

国外からの宿泊者	5,675 (10.58%)
年間宿泊件数	229,043 件
国内からの宿泊者	209,099 (91.30%)
国外からの宿泊者	19,944 (8.70%)
平均宿泊期間	4.3 泊
国内からの宿泊者	4.4
国外からの宿泊者	3.5

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für den Mittenwald 09 180 123*, München, 2012, p. 15

表 13-2 マルクト・ミッテンヴァルトにおける宿泊者・宿泊件数 (2011 年)

(2) ベッド数9床未満の宿泊施設

年間宿泊者数	29,920 人
年間宿泊件数	244,882 件
平均宿泊期間	8.2 泊

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für den Mittenwald 09 180 123*, München, 2012, p. 15

7-2-2. マルクト・ムールナウの観光客

2011年6月において、ベッド数9床以上の宿泊施設は、マルクト内に22軒存在し、これらの施設における受け入れ可能ベッド数は1,021床であった⁶⁵⁾。

ムールナウにおいても、国内からの宿泊者が大多数を占めている。平均宿泊期間においては、小規模施設利用者の方が長期滞在型であるが、ガルミッシュ＝パルテンキルヘンやミッテンヴァルトほど、その差は大きくない。そもそも、ベッド数9床未満の宿泊施設に滞在する者は、年間3,760人に過ぎない。この自治体が、ガルミッシュ＝パルテンキルヘンと比較してミュンヘンに近く、郡内ではより都市的要素が強いといえる。

表 14-1 マルクト・ムールナウにおける宿泊者・宿泊件数 (2011 年)

(1) ベッド数9床以上の宿泊施設

年間宿泊者数	40,072 人
国内からの宿泊者	34,784 (86.80%)
国外からの宿泊者	5,288 (13.20%)
年間宿泊件数	147,593 件
国内からの宿泊者	133,685 (90.58%)

ガルミッシュ＝パルテンキルヘンと観光

国外からの宿泊者	13,908 (9.42%)
平均宿泊期間	3.7 泊
国内からの宿泊者	3.8
国外からの宿泊者	2.6

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für den Markt Murnau a.Staffelsee 09 180 124*, München, 2012, p. 15

表 14 - 2 マルクト・ムールナウにおける宿泊者・宿泊件数 (2011 年)

(2) ベッド数 9 床未満の宿泊施設

年間宿泊者数	3,760 人
年間宿泊件数	24,136 件
平均宿泊期間	6.4 泊

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für den Markt Murnau a.Staffelsee 09 180 124*, München, 2012, p. 15

7 - 2 - 3. ゲマインデ・クリューンの観光客

2011 年 6 月において、ベッド数 9 床以上の宿泊施設は、ゲマインデ内に 66 軒存在し、これらの施設における受け入れ可能ベッド数は 1,510 床であった⁹⁹⁾。

クリューンにおいては、国内からの宿泊者の占有率がおよそ 9 割に達している。平均宿泊期間は、ベッド数 9 床以上の施設においても、4.7 泊と比較的長期に及んでいる。小規模施設では、その値は 9.3 泊にも達している。地理的にも観光客の特性からも、ガルミッシュ＝パルテンキルヘンより、非都会的な空間である。

表 15 - 1 ゲマインデ・クリューンにおける宿泊者・宿泊件数 (2011 年)

(1) ベッド数 9 床以上の宿泊施設

年間宿泊者数	75,792 人
国内からの宿泊者	67,481 (89.03%)
国外からの宿泊者	8,311 (10.97%)
年間宿泊件数	357,194 件
国内からの宿泊者	326,012 (91.27%)
国外からの宿泊者	31,182 (8.73%)
平均宿泊期間	4.7 泊
国内からの宿泊者	4.8

国外からの宿泊者	3.8
----------	-----

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Krün 09 180 122*, München, 2012, p. 15

表 15-2 ゲマインデ・クリューンにおける宿泊者・宿泊件数 (2011 年)

(2) ベッド数9床未満の宿泊施設

年間宿泊者数	9,951 人
年間宿泊件数	92,321 件
平均宿泊期間	9.3 泊

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Krün 09 180 122*, München, 2012, p. 15

7-2-4. ゲマインデ・グライナウの観光客

2011年6月において、ベッド数9床以上の宿泊施設は、ゲマインデ内に86軒存在し、これらの施設における受け入れ可能ベッド数は2,809床であった³⁷⁾。

グライナウでは、他の自治体同様に国内からの宿泊者が圧倒的に多い。平均宿泊期間においては、ベッド数9床以上の施設で4.3泊、それ未満の施設では6.1泊であった。小規模施設における宿泊期間が他の自治体と比べれば短い。この点、ガルミッシュ＝パルテンキルヘンからツークシュピッツェに至る通過点という地理的性格が反映している。

表 16-1 ゲマインデ・グライナウにおける宿泊者・宿泊件数 (2011 年)

(1) ベッド数9床以上の宿泊施設

年間宿泊者数	80,062 人
国内からの宿泊者	70,370 (87.89%)
国外からの宿泊者	9,692 (12.11%)
年間宿泊件数	343,188 件
国内からの宿泊者	305,231 (88.94%)
国外からの宿泊者	37,957 (11.06%)
平均宿泊期間	4.3 泊
国内からの宿泊者	4.3
国外からの宿泊者	3.9

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Grainau 09 180 118*, München, 2012, p. 15

表 16－2 ゲマインデ・グライナウにおける宿泊者・宿泊件数（2011 年）

(2) ベッド数9床未満の宿泊施設

年間宿泊者数	20,558 人
年間宿泊件数	126,400 件
平均宿泊期間	6.1 泊

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Grainau 09 180 118*, München, 2012, p. 15

7－2－5. ゲマインデ・ファルヒャントの観光客

2011 年 6 月において、ベッド数9床以上の宿泊施設は、ゲマインデ内に 9 軒存在し、これらの施設における受け入れ可能ベッド数は 245 床であった³⁸⁾。

ファルヒャントの動向は国内からの宿泊者比率、宿泊施設の規模別滞在期間について、グライナウと同様の値を示している。

表 17－1 ゲマインデ・ファルヒャントにおける宿泊者・宿泊件数（2011 年）

(1) ベッド数9床以上の宿泊施設

年間宿泊者数	8,860 人
国内からの宿泊者	7,118 (80.34%)
国外からの宿泊者	1,742 (19.66%)
年間宿泊件数	32,228 件
国内からの宿泊者	26,625 (82.61%)
国外からの宿泊者	5,603 (19.39%)
平均宿泊期間	3.6 泊
国内からの宿泊者	3.7
国外からの宿泊者	3.2

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Farchant 09 180 116*, München, 2012, p. 15

表 17－2 ゲマインデ・ファルヒャントにおける宿泊者・宿泊件数（2011 年）

(2) ベッド数9床未満の宿泊施設

年間宿泊者数	5,783 人
年間宿泊件数	48,154 件
平均宿泊期間	8.3 泊

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Farchant 09 180 116*, München, 2012, p. 15

7-2-6. ゲマインデ・パート・コールグループの観光客

2011年6月において、ベッド数9床以上の宿泊施設は、ゲマインデ内に44軒存在し、これらの施設における受け入れ可能ベッド数は1,392床であった⁽³⁹⁾。

パート・コールグループにおいては、比較的規模の大きい宿泊施設においても、平均宿泊期間が他のゲマインデと比べて長期におよぶ。また、小規模施設ではそれが、10泊を超える水準であり、この地域が長期滞在者の利用に供している。

表18-1 ゲマインデ・パート・コールグループにおける宿泊者・宿泊件数(2011年)

(1) ベッド数9床以上の宿泊施設

年間宿泊者数	31,920人
国内からの宿泊者	27,269 (85.43%)
国外からの宿泊者	4,651 (14.57%)
年間宿泊件数	150,957件
国内からの宿泊者	141,472 (93.72%)
国外からの宿泊者	9,485 (6.28%)
平均宿泊期間	4.7泊
国内からの宿泊者	5.2
国外からの宿泊者	2.0

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Bad Kohlgrub 09 180 112*, München, 2012, p. 15

表18-2 ゲマインデ・パート・コールグループにおける宿泊者・宿泊件数(2011年)

(2) ベッド数9床未満の宿泊施設

年間宿泊者数	3,202人
年間宿泊件数	33,384件
平均宿泊期間	10.4泊

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Bad Kohlgrub 09 180 112*, München, 2012, p. 15

7-2-7. ゲマインデ・オーバーアマーガウにおける観光客

2011年6月において、ベッド数9床以上の宿泊施設は、ゲマインデ内に49軒存在し、これらの施設における受け入れ可能ベッド数は1,700床であった⁽⁴⁰⁾。

オーバーアマーガウには、ガルミッシュ＝パルテンキルヘン以上に国外から観光客が多数見られた。

当地は地域住民による「キリスト受難劇」の上演によって、広く知られている。この点に鑑み、10年ごとに上演される「キリスト受難劇」が観光客の動向にいかなる影響を及ぼしているかを[表19-3]で確認しよう。「キリスト受難劇」が上演された2010年度は、明らかに他の年度とは違う傾向が見られる。この年は全体として宿泊者数が増加しているが、その要因は国外からの旅行者が増加した結果であり、国内からの旅行者はむしろ減少している。また平均宿泊期間が宿泊施設の大小の関わりなく、大幅に短くなっている。また、当年度は小規模施設に宿泊する者が例年の倍に達している。

表19-1 ゲマインデ・オーバーアマーガウにおける宿泊者・宿泊件数(2011年)

(1) ベッド数9床以上の宿泊施設

年間宿泊者数	50,173人
国内からの宿泊者	30,360 (60.51%)
国外からの宿泊者	19,813 (39.49%)
年間宿泊件数	174,404件
国内からの宿泊者	111,995 (64.22%)
国外からの宿泊者	62,409 (35.78%)
平均宿泊期間	3.5泊
国内からの宿泊者	3.7
国外からの宿泊者	3.1

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Oberammergau 09 180 125*, München, 2012, p. 15

表19-2 ゲマインデ・オーバーアマーガウにおける宿泊者・宿泊件数(2011年)

(2) ベッド数9床未満の宿泊施設

年間宿泊者数	4,140人
年間宿泊件数	19,538件
平均宿泊期間	7.1泊

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Oberammergau 09 180 125*, München, 2012, p. 15

表19-3 ゲマインデ・オーバーアマーガウにおける宿泊者の推移

(1) ベッド数9床以上の宿泊施設

年度	宿泊者数	国内からの宿泊者数	国外からの宿泊者数	平均宿泊期間	国内からの宿泊者の平均宿泊期間	国外からの宿泊者の平均宿泊期間
2006	56,431	30,194	26,237	3.8	4.3	3.2

2007	56,915	30,596	26,319	3.8	4.3	3.2
2008	58,421	36,597	21,824	4.0	4.3	3.4
2009	60,829	36,692	24,137	3.8	4.2	3.2
2010	77,221	32,949	44,221	2.6	3.0	2.3
2011	50,173	30,360	19,813	3.5	3.7	3.1

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Oberammergau 09 180 125*, München, 2012, p. 15

表 19-4 ゲマインデ・オーバーアマーガウにおける宿泊者の推移

(2) ベッド数9床未満の宿泊施設

年度	宿泊者数	平均宿泊期間
2006	9,862	8.6
2007	8,735	9.1
2008	7,821	7.5
2009	6,835	7.3
2010	13,443	3.5
2011	4,140	7.1

(典拠) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Oberammergau 09 180 125*, München, 2012, p. 15

小括

1936年の冬季オリンピック開催地、ガルミッシュ＝パルテンキルヘンは海拔708mの高地にあり、オーバーバイエルンの「古き良き伝統」を保持した風土を持つ。住民の選挙行動、人口動態、土地利用形態は保守性、地域性によって特徴づけられる。

雇用構造は、観光関連産業がこの地域の経済的基盤となっていることを示し、マルクトの財源において、直接観光に由来するものだけでも10%以上を占めている。ガルミッシュ＝パルテンキルヘン観光協会は地元中小資本の利害を代表し、その中心となるフェーリエンヴオーニングは、長期滞在者によって好んで利用されている。

[追記] 私は、1975年以来、毎年ガルミッシュ＝パルテンキルヘンを訪れてきた。その間とくにドイツ再統一以降、パルテンキルヘン方面に駅前通り (Bahnhofstrasse) を進むと、店舗の閉鎖と観光客の減少が年々進むのを見てきた。それとは対照的にガルミッシュ側にある

保養地公園およびその周辺の歩行者天国がますます繁栄していく様子が見られた。

注

- (1) ガルミッシュ＝パルテンキルヘンは、マルクト (ein Markt) であると同時に、バイエルン州にあるガルミッシュ＝パルテンキルヘン郡 (Kreis Garmisch-Partenkirchen) の郡庁所在地 (Kreishauptort) でもある。(Fremdenverkehrsamt Garmisch-Partenkirchen, Fremdenverkehrsbüro Information, in interrete sub: <http://www.fremdenverkehrsbuero.info/fremdenverkehrsamt-garmisch-partenkirchen.html>, 07.06.2012) 以下、ガルミッシュ＝パルテンキルヘンと記述するのは、すべてマルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘンである。「シュタット」(Stadt) と「マルクト」(Markt) について『バイエルン州市町村法』は、以下のように定めている。(1) シュタットとマルクトは、従来の法に従ってこれらの名称を有している自治体、もしくは新たに州内務省によってこれらの名称が与えられた自治体をいう。(2) シュタットとマルクトの名称は、人口、集落の形態および経済的状况に従って、その名称がふさわしい自治体にのみ与えられる。(Gemeindeordnung für den Freistaat Bayern in der Fassung des Bekanntmachung vom 22. Augsut 1998, Art. 3 Städte und Märkte) この立法趣旨に基づき、マルクトの首長は「市長」、マルクト議会は「市議会」と表記する。
- (2) Planungsverband Region Oberland, Planungsverbände in Bayern, in interrete sub: <http://www.region-oberland.bayern.de/Der%20Verband/verbaend2.htm>, 21.08.2012
- (3) Planungsverband Region Oberland, Startseite, in interrete sub: <http://www.region-oberland.bayern.de/>, 21.08.2012, Planungsverband Region Oberland, Vorsitz des Planungsverbands, in interrete sub: <http://www.region-oberland.bayern.de/Der%20Verband/vorsitz.htm>, 21.08.2012 et Planungsverband Region Oberland, Geschäftsstelle und Regionsbeauftragte, in interrete sub: <http://www.region-oberland.bayern.de/Der%20Verband/geschaef.htm>, 21.08.2012
- (4) Markt Garmisch-Partenkirchen, Zahlen und Fakten, in interrete sub: <http://buergerservice.gapa.de/de/41fa49fb-b134-4b44-c132-f2c8dbb8cb34.html>, 19.08.2012
- (5) Markt Garmisch-Partenkirchen, Zahlen und Fakten, in interrete sub: <http://buergerservice.gapa.de/de/41fa49fb-b134-4b44-c132-f2c8dbb8cb34.html>, 19.08.2012
- (6) ガルミッシュとパルテンキルヘンの統合以前の史料は、マルクトアルヒーフ・マルクト・ガルミッシュ＝パルテンキルヘン (Marktarchiv Garmisch-Partenkirchen) に収められている。それぞれのマルクトの史料は、2006年にデジタル化され、その所蔵内容は、*Repertorium Marktarchiv Partenkirchen (1400-1935)*, 2006 および *Repertorium Marktarchiv Garmisch (1339-1935)*, 2006 によって確認できる。
- (7) Schwarzmüller, A., Beiträge zur Geschichte des Marktes Garmisch-Partenkirchen im 20. Jahrhundert, in interrete sub: <http://members.gaponline.de/alois.schwarzmueller/>, 29.08.2012, Garmisch-Partenkirchen, Aus der Geschichte, in interrete sub: <http://buergerservice.gapa.de/de/cfb6d9ba-35bc-5ede-f43a->

- f6278651966b.html, 29.08.2012 et Garmisch-Partenkirchen, Zusammenlegung und das Wappen von Garmisch-Partenkirchen, in interrete sub: <http://buergerservice.gapa.de/de/ab2c6e67-cc5f-36fb-90c9-cd27204ead8a.html>, 29.08.2012 ミュンヘン・オーバーバイエルン「大管区指導者」アドルフ・ヴァグナーについては Hamilton, C., *Leaders and Personalities of the Third Reich*, Vol. 2, James Bender Publishing (San Jose), 1996, p. 408 参照。
- (8) Schwarzmüller, A., Beiträge zur Geschichte des Marktes Garmisch-Partenkirchen im 20. Jahrhundert, in interrete sub: <http://members.gaponline.de/alois.schwarzmueller/>, 29.08.2012
- (9) Markt Garmisch-Partenkirchen, Zahlen und Fakten, in interrete sub: <http://buergerservice.gapa.de/de/41fa49fb-b134-4b44-c132-f2c8dbb8cb34.html>, 19.08.2012
- (10) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für den Markt Garmisch-Partenkirchen 09 180 117*, München, 2012, p. 8
- (11) Markt Garmisch-Partenkirchen, Satzung zur Regelung von Fragen des örtlichen Gemeindeverfassungsrechts et Markt Garmisch-Partenkirchen, Geschäftsordnung für den Marktgemeinderat Garmisch-Partenkirchen また Garmisch-Partenkirchen, Marktgemeinderat, in interrete sub: <http://buergerservice.gapa.de/de/2f759e2a-3123-b36b-a9cd-b7e6c2cb9e6f.html>, 18.09.2012 をも参照。
- (12) FW の政策については, Freie Wähler Bayern, Willkommen bei den Freien Wählern Bayern e.V., in interrete sub: <http://www.fw-bayern.de/>, 10.09.2012
- (13) Bosl, K., Die >>geminderte<< Industrialisierung in Bayern, in: Grim, C., hrsg., *Aufbruch ins Industriezeitalter — Linien der Entwicklungsgeschichte*, München, 1985, p. 22
- (14) 「年間総賃貸料とは、賃借人が確定期間の条件で契約上の取り決めに基づいて土地の利用のために1年間に納めなければならない総対価をいう。賃借人のさまざまな分担金およびその他あらゆる支払い義務の履行が算入される。自治体によって賃借人から直接徴収される営業経費（例えば自治体の公共料金）も年間総賃貸料に含まれる。転借料、セントラルヒーティング・給湯・燃料の供給設備およびエレベーターの稼働費用並びに空間利用に該当しない貸主の通常ではない副次的給付に対するあらゆる保証金（例えば、水力、蒸気力、圧縮空気、動力用電気などの準備）、さらに一人の賃借人のみに役立つ貸主の付加的給付はこれに含まれない。」（§ 79 Jahresrohmiete des Bewertungsgesetzes, in interrete sub: http://www.gesetze-im-internet.de/bewg/_79.html#Seitenanfang, 24.09.2012）
- (15) Markt Garmisch-Partenkirchen, Informationen zur Zweitwohnungssteuer をも参照。
- (16) Bundesverwaltungsgericht, Pressemeldung, Nr.71, 2012, in interrete sub: http://www.bverwg.de/enid/4d95cafd55d23822ac2b563e359c3e35_a5e1107365617263685f646973706c6179436f6e7461696e6572092d093134323734093a095f7472636964092d093133333430/Pressemitteilungen/Pressemitteilung_9d.html, 20.08.2012
- (17) Satzung des am 08.05.1972 gegründeten Fremdenverkehrsvereins Garmisch-Partenkirchen e.V.
- (18) Fremdenverkehrsverein Garmisch-Partenkirchen e.V., Ferienwohnungen in Garmisch-Partenkirchen,

- in interrete sub: <http://www.fremdenverkehrsverein-garmisch-partenkirchen.de/html/ferienwohnungen.html>, et <http://www.fremdenverkehrsverein-garmisch-partenkirchen.de/html/ferienwohnungen2.html>, a <http://www.fremdenverkehrsverein-garmisch-partenkirchen.de/html/ferienwohnungen11.html>, 07.06.2012
この数値には、Farchant, Grainau, Region Zugspitzland に位置する 4 軒を含む。また Gästehäuser で Ferienwohnungen として登録されているものも含む。
- (19) Fremdenverkehrsverein Garmisch-Partenkirchen e.V., Gästehäuser in Garmisch-Partenkirchen, in interrete sub: <http://www.fremdenverkehrsverein-garmisch-partenkirchen.de/html/gastehauser.html>, <http://www.fremdenverkehrsverein-garmisch-partenkirchen.de/html/gastehauser2.html> et <http://www.fremdenverkehrsverein-garmisch-partenkirchen.de/html/gastehauser3.html>, 07.06.2012 この数値には Hotel-Pension の名称で、Gästehäuser として登録されているもの 1 件を含む。
- (20) Fremdenverkehrsverein Garmisch-Partenkirchen e.V., Hotels in Garmisch-Partenkirchen, in interrete sub: <http://www.fremdenverkehrsverein-garmisch-partenkirchen.de/html/hotel.html> et <http://www.fremdenverkehrsverein-garmisch-partenkirchen.de/html/hotel2.html>, 07.06.2012
- (21) Fremdenverkehrsverein Garmisch-Partenkirchen e.V., Sommerpauschalen, in interrete sub: <http://www.fremdenverkehrsverein-garmisch-partenkirchen.de/html/pauschalenSommer.html>, 07.06.2012
- (22) Fremdenverkehrsverein Garmisch-Partenkirchen e.V. Home, in interrete sub: <http://www.fremdenverkehrsverein-garmisch-partenkirchen.de/>, 15.09.2012
- (23) Fremdenverkehrsverein Garmisch-Partenkirchen e.V. Vorstand und Beiräte, in interrete sub: <http://www.fremdenverkehrsverein-garmisch-partenkirchen.de/html/vorstand.html>, 15.09.2012
- (24) Skischule Thomas Sprenzel, Home, in interrete sub: <http://www.sprenzel-sport.de/index.php>, 15.09.2012
- (25) Alpin Ferienwohnungen Ganser, Home, in interrete sub: <http://www.ferienwohnungen-ganser.de/>, 26.09.2012
- (26) Fremdenverkehrsverein Garmisch-Partenkirchen e.V. Unsere Aktivitäten bis 2009, in interrete sub: <http://www.fremdenverkehrsverein-garmisch-partenkirchen.de/html/aktivitaten2006.html>, 15.09.2012
- (27) Fremdenverkehrsverein Garmisch-Partenkirchen e.V. Projekt Qualitätsoffensive “Fit für die Zukunft”
Klassifizierung der Gästehäuser und Ferienwohnungen in Garmisch-Partenkirchen: Eine Aktion von Fremdenverkehrsverein, Kreissparkasse und Volkshochschule Garmisch-Partenkirchen, 2007
- (28) Fremdenverkehrsverein Garmisch-Partenkirchen e.V. Offizielle Stellungnahme des Fremdenverkehrsvereins Garmisch-Partenkirchen e.V. zum Thema SB-Warenhaus-Center St.-Martin-Strasse
- (29) Fremdenverkehrsverein Garmisch-Partenkirchen e.V. Positionspapier des Fremdenverkehrsvereins Garmisch-Partenkirchen e.V zum Thema Neubau des Kongresshauses
- (30) Fremdenverkehrsverein Garmisch-Partenkirchen e.V. Lokale Agenda 21 und Fremdenverkehrsverein

- stellen weitere Infotafel am Wank auf, in interrete sub: <http://www.fremdenverkehrsverein-garmisch-partenkirchen.de/html/aktivitaten2006.html>, 15.09.2012
- (31) Fremdenverkehrsverein Garmisch-Partenkirchen e.V. Konzept des Fremdenverkehrsvereins für den Kurpark Partenkirchen, in interrete sub: <http://www.fremdenverkehrsverein-garmisch-partenkirchen.de/html/aktivitaten2006.html>, 15.09.2012
- (32) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für den Markt Garmisch-Partenkirchen 09 180 117*, München, 2012, p. 15
- (33) Bad Kohlgrub, Über Bad Kohlgrub, in interrete sub: <http://www.ammergauer-alpen.de/bad-kohlgrub/Entdecken-Sie-Bad-Kohlgrub/Ueber-Bad-Kohlgrub>, 11.09.2012 なお、ムールナウからコールグループを経て、バイエルソイエン (Bayersoien) に至る「塩街道」(Salzstraße) は、1775年に開通した。(Bad Kohlgrub, Ortsgeschichte, in interrete sub: <http://www.ammergauer-alpen.de/bad-kohlgrub/Entdecken-Sie-Bad-Kohlgrub/Kultur-Brauchtum/Ortsgeschichte>, 11.09.2012)
- (34) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für den Markt Mittenwald 09 180 123*, München, 2012, p. 15
- (35) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für den Markt Murnau a.Staffelsee 09 180 124*, München, 2012, p. 15
- (36) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Krün 09 180 122*, München, 2012, p. 15
- (37) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Grainau 09 180 118*, München, 2012, p. 15
- (38) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Farchant 09 180 116*, München, 2012, p. 15
- (39) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Bad Kohlgrub 09 180 112*, München, 2012, p. 15
- (40) Bayerisches Landesamt für Statistik und Datenverarbeitung, *Statistik communal 2011: Eine Auswahl wichtiger statistischer Daten für die Gemeinde Oberammergau 09 180 125*, München, 2012, p. 15